本書は、旧製品の取扱説明書を電子化したものです。
一部見えにくい箇所がございます。

記載されている内容はすべて販売当時のものです。
仕様や価格などは、その後予告なしに変更されることがあります。
あらかじめご了承ください。

CASIO

アナログシリーズ（R-EL2）

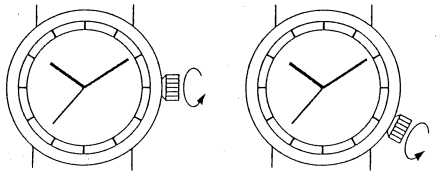
1389

取扱説明書

このたびは弊社製品をお買い上げくださいまして誠にありがとうございます。末長くご愛用いただくために、この説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いくださいますようお願い申し上げます。なお、この説明書は大切に保存し、必要に応じてご覧ください。

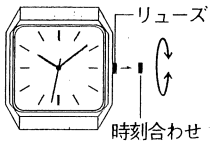
時刻の合わせ方

防水時計の一部（特に10気圧・20気圧防水）でリューズがネジ込み式になっているものは時刻・カレンダーを合わせる際は左回しにしてネジ込みをゆるめた後、リューズを引いてください。（無理に引かないでください。）なお、リューズをゆるめた状態では防水機能を保てませんので合わせ終わったら必ずネジ込みをしてください。



●時刻の合わせ方

(1)リューズを引いて、秒針を止めます。
(2)リューズを回して、時刻を合わせます。
(3)リューズを押し込みます。

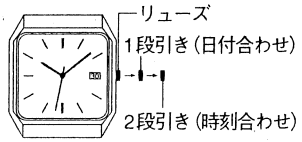


時刻を合わせるときは、針を正転方向（進む方向）に回して合わせてゆき、分針を正しい時刻より4～5分進めてから逆に戻して合わせると正確に合わせることができます。

※時報は「時報サービス117番」が便利です。
※小秒針付のものは秒針が動く場合がありますが、電子回路は0秒位置を記憶しています。

●日付のついているものは

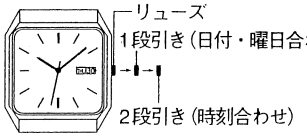
➡日付と時刻を別々に合わせます。



＜日付の合わせ方＞
(1)リューズを1段引きます。
(2)リューズを回して、日付を合わせます。
(3)リューズを押し込みます。
※日付は31日制になっていますので、2、4、6、9、11月の月末には必ず修正してください。
※午後8時～午前11時の間は、日付合わせを行なわないでください。（この間は日付が変わらないことがあります）

●日付・曜日のついているものは

➡日付・曜日と時刻を別々に合わせます。



＜日付・曜日の合わせ方＞
(1)リューズを1段引きます。
(2)リューズを回して、日付・曜日を合わせます。
(3)リューズを押し込みます。
※日付合わせのときと逆方向にリューズを回すと曜日が進みます。
★曜日が日・英切り替え式になっているもの、および曜日が絵になっているものは、お好きな方を選んでお使いください。

安全上のご注意

絵表示について

この注意書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

絵表示の例



△記号は「気をつけるべきこと」（注意）を意味しています。（左の例は感電注意）



⃠記号は「してはいけないこと」（禁止）を意味しています。（左の例は分解禁止）

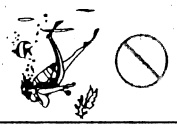


●記号は「しなければならないこと」（強制）を意味しています。（左の例は電源プラグをコンセントから抜く）

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠警告

本機をスキューバダイビング（アクアラング）に使用しないでください。
※本機はダイバーズウオッチではありません。誤って使用すると、事故の原因となります。



電池の取り扱いについて

本機で使用しているボタン電池を取り外した場合は、誤ってボタン電池を飲むことがないようにしてください。特に小さなお子様にご注意ください。

電池は小さなお子様の手の届かない所へ置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談して下さい。

⚠注意

お手入れについて

本体やバンドは吸湿性のよい柔らかい布でふいて、いつも清潔にしてご使用ください。汚れたままにしておくと、変色や破損、皮膚のかぶれの原因となることがあります。万一、本機使用により皮膚がかぶれたときは、そのバンドの使用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

ステンレス製のバンドの場合、汚れからサビが発生し、衣服の袖を汚すことがあります。

分解しないでください

本機を分解しないでください。本機が故障したり、ケガをする原因となることがあります。



オートライト作動時のご使用について

登山やハイキングなどで、暗く足元の不安定な場所で、歩きながら時計を見ることは危険ですのでおやめください。転倒やけがの原因となることがあります。

夜間、道路でマラソンやジョギングをしながら時計を見ることは危険ですのでおやめください。転倒、交通事故の原因となることがあります。

夜間、自転車やバイクなどを運転しながら時計を見ることは危険ですのでおやめください。転倒、交通事故の原因となることがあります。

オートライト作動状態のとき、本機を腕につけて自動車などを運転すると、不用意にライトが点灯し、運転の妨げになり危険ですのでおやめください。交通事故の原因となることがあります。

表示照明（ELバックライト）について

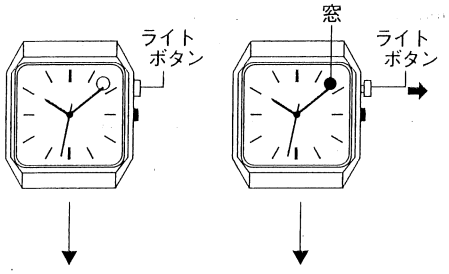
本機は、文字盤を発光させることができます。
（ライトボタンを押す方法と、時計を傾けて発光させる方法の２種類があります。）

●ライトボタンの状態と文字盤発光のしかた

ライトボタンの位置により、文字盤発光のしかたが変わります。お好きな状態にしてお使いください。

＜ご注意＞
ライトボタンを引いているとき（オートライト作動）は、時計（腕）の傾きにより頻繁にライトが点灯し、ライトの電池寿命が短くなることがあります。時計を使用しないときは、ライトボタンを“通常の位置”にしておいてください。

(1)通常の位置　　(2)ライトボタンを引いているとき（窓が赤くなります）



ライトボタンを押すと文字盤が発光します

時計を傾け、腕を振ると、文字盤が約2.5秒間発光します（オートライト作動）

＜文字盤発光（EL）についてのご注意＞

- 直射日光下など、明るいところでは発光が見えにくくなります。
- 文字盤発光中に時計本体より音が聞こえることがありますが、これは発光の際、文字盤にあるELパネルが振動するときの音であり、異常ではありません。

●文字盤発光させるには

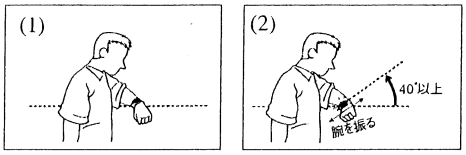
ライトボタンを押し込んでいるとき

ライトボタンを押すと、押している間文字盤が発光します。
※時計の傾きによりボタンから手を離しても数秒間発光し続けることがあります。（最大５秒間）

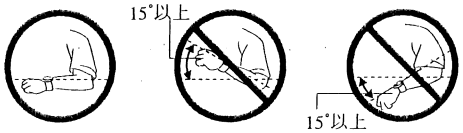
ライトボタンを引いているとき（オートライト作動）

(1)時計を腕にはめ、水平にします。

(2)水平状態から、表示が見えるように約40°以上傾け、そのまま腕を文字盤12時－6時方向に振ります。



※文字盤の左右（文字盤3時－9時方向）の角度を±15°以内にしておいてください。15°以上傾いていると発光しにくくなります。



＜オートライトご使用時の注意＞

- オートライト作動時の文字盤の発光は約2.5秒間となります。
- 腕を振ったり、腕を上にあげたりしても文字盤が発光することがあります。オートライトを使用しないときは必ずライトボタンを“通常の位置”にしておいてください。頻繁に文字盤が発光するとライト用の電池寿命が短くなる原因となりますのでご注意ください。
- 静電気や磁気などの影響を受けると、オートライトが動作しにくくなり、文字盤が発光しないことがあります。このときはもう一度腕を、時計の文字盤12時－6時方向に振ってから、傾けてみてください。なお、それでも発光しにくいときは、腕を強く振るか、腕を下から振り上げてみると発光しやすくなります。

製品仕様

水晶発振周波数：32,768Hz　　表示方式：針式アナログ表示
駆動方式：ステップモーター方式
主要回路素子：音叉型高性能水晶振動子、ワンチップCMOS-LSI
常温携帯精度：平均月差±20秒以内
使用電池：時計用 → SR-621SW　ライト用 → CR-1616
電池寿命：時計用 → 約２年　　ライト用 → 約５年*
（*ライト2.5秒間（発光１回）／日使用のとき）

●ライト使用条件により、電池寿命が短くなることがあります。
・１日あたり、ライト５秒間（発光２回）使用…約３年
・１日あたり、ライト7.5秒間（発光３回）使用…約２年
・１日あたり、ライト10秒間（発光４回）使用…約１年

ご使用上の注意

■防水性
●表面または裏蓋にWATER RESISTまたはWATER RESISTANTと表示されているもの。

	BAR無し	5BAR	10BAR	20BAR
洗顔、雨	○	○	○	○
水仕事、水泳	×	○	○	○
ウインドサーフィン	×	×	○	○
スキンダイビング（素潜り）	×	×	○	○

※専門的な潜水＝スキューバーダイビング（アクアラング）でのご使用はお避けください
●表面または裏蓋にWATER RESISTまたはWATER RESISTANTと表示されていないもの
防汗構造になっておりませんので、多量の汗を発する場合、もしくは湿気の多い場所でのご使用や直接水に触れるようなご使用はお避けください。
●防水構造の機種でも、水中でのボタン操作は行なわないでください。
●海水に浸したときは真水で洗い、塩分や汚れをふきとってください。
●防水性を保つために定期的（２～３年を目安に）なパッキン交換をおすすめします。
●電池交換の際、防水検査を行ないますので、必ずお買い上げの店あるいは最寄りのカシオサービスセンターにお申し付けください。（特殊な治具を必要とします）
●防水時計の一部にデザイン上皮バンドを使用しているモデルがありますが、皮バンド付の状態で、水仕事・水泳など直接水のかかるご使用はお避けください。
■バンド
●バンドは指一本が入る程度の余裕をもたせてご使用ください。
●樹脂バンドも皮バンド同様、日々の使用により劣化し、切れたり折れたりする場合があります。バンドにヒビなどの異常がある場合は、必ず新しいバンドと交換してください。そのときは、お買い上げ店または最寄りのカシオサービスセンターにバンド交換をお申し付けください。保証期間内であっても実費にて申し受けます。
●樹脂バンドの表面にシミ状の模様が発生することがありますが、人体および衣服への影響はありません。また、布等で簡単にふきとることができます。
■温度
●自動車のダッシュボード等の高温になる所に放置しないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。遅れ、進みが生じたり止まったりすることがあります。
●＋60℃以上の所に長時間放置すると液晶パネルに支障をきたすことがありますのでご注意ください。
■ショック
●通常の使用状態でのショックや軽い運動（キャッチボール、テニスなど）には十分耐えますが、落としたり、強くぶつけたりすると故障の原因になります。
■磁気
●家庭電気製品（テレビなど）程度の磁気には影響ないように耐磁構造をとってありますが、強い磁気を発生する器具に近づけると一時的に遅れ・進みが生じることがあります。
●本機自体が磁気を帯びたり、本機を強い磁気を発生するものの近くで使用すると、オートライトが作動しにくくなることがあります。
■薬品類
●水銀や化学薬品（シンナー、ガソリン、各種溶剤、またはそれらを含有しているクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類）が付着すると、ケース、バンドなどに変色や破損を生ずることがありますのでご注意ください。
■保管
●長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などをふきとり、高温、多湿の場所を避けて保管してください。
■お手入れのしかた
●時計も衣服同様、直接身につけるものです。本体ケースやバンドの汚れ、汗・水分などは吸湿性のよい柔らかい布でふきとり常に清潔にご使用ください。
●金属バンドは、時々、部分洗いすることをおすすめします。部分洗いの際、時計本体に水がかからないようにしてください。非防水時計の場合は故障の原因となり、また防水時計でも石けん水により防水性が損われることがあります。
■お手入れを怠ると
「サビ」　●ステンレススチールはサビにくい性質ですが、汚れによりサビが発生します。
※汚れにより酸素が断たれると、表面の酸化被膜が維持できなくなり、サビが発生します。
●表面はきれいでも、すきまに付着した汚れやサビがしみ出して、衣類の袖を汚すことがあります。
「劣化」　●樹脂バンドは汗などの水分で濡れたままにしておいたり、湿気の多い場 所に保管すると劣化が早くなり、切れたり折れたりすることがあります。
「かぶれ」●皮膚の弱い方やアレルギー体質の方はかぶれたりすることがあります。
●特に、皮バンドや樹脂バンドをお使いの方は、こまめにお手入れをするか、金属バンドのご使用をおすすめします。
●万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

電池交換について
■最初の電池
●工場出荷時にモニター用電池が組み込まれておりますので、記載された電池寿命に満たないうちに切れることがあります。
※モニター用電池とは時計の機能や性能をチェックするための電池のことで、時計本体価格に電池代は含まれておりません。
※電池交換の場合は保証期間内でも有料となります。
■消耗
●電池が消耗しますと「時刻の狂いが目立ったり」「表示が見にくくなったり」「消えたり」します。
●消耗した電池を使っていると故障の原因になりますので、お早めに交換してください。
■電池交換
●電池交換は必ずお買い上げ店または最寄りのカシオサービスセンターにお申しつけください。
●電池は必ず当社指定の専用電池と交換してください。指定以外の電池を使用しますと故障の原因となる場合があります。
●電池交換の際、防水検査を行ないます。（防水検査は別途有料となります）
■クリーンコート（抗菌防臭バンド）について
クリーンコートを施したバンドは、汗等による細菌の増殖を抑え、匂いの発生を防ぎ、常に清潔で快適な装着感が得られます。抗菌・防臭の効果を上げるために、バンドの汚れ、汗、水分等は吸湿性のよい柔らかい布でふきとり、常に清潔にしてご使用ください。クリーンコートは微生物や細菌の増殖を抑えるためのもので、アレルギー等による皮膚のかぶれ等を抑えるものではありません。
■蛍光商品のお取り扱いについて
蛍光色商品のケース／バンドを使用しているものは、以下の点にご注意ください。
●長時間、直射日光に当てますと、色あせする場合があります。
●長時間、濡れたままにしておくと色が落ちるおそれがありますので、濡れているときはすぐに水分をふきとって、乾かしてください。
●長時間、他の商品と密着させたり、濡れたまま他の商品と一緒にしておくと、他の商品に色が移行することがありますので、濡れているときはすぐに水分をふきとり、密着保存を避けてください。
●プリントがしてある場合は、プリント部分を強くこすると他の部分に色がつくことがあります。
■ELパネル（表示照明部）の交換について
表示照明用として本機に使用しているELパネル（エレクトロルミネッセンスパネル）は、長時間使用しますと明るさが弱くなり、光が暗く見える場合があります。このようなときにはお買い上げ店または最寄りのカシオサービスセンターに交換をお申し付けください。実費にて申し受けます。

カシオ計算機株式会社

MA9603-016001A